



早いもので今年も残り一カ月半ばとなり慌ただしい時期となりました。そのような時だからこそ、体調管理に気を付け元気に新年を迎えたいものです。特に今年はインフルエンザが例年より早く流行しており、いっぽでも親御さんやお子さんから学級閉鎖になったお話を聞きます。インフルエンザの予防としては、予防接種のほか毎年言われていますが、手洗い、うがい、適度な湿度を保つ、部屋の換気などがあげられます。また食べ物も、ビタミンAやビタミンCが多い野菜を食べることで、鼻やのどの粘膜を丈夫にし抵抗力を高めます。ほかにもヨーグルトや納豆など発酵食品は、腸内環境を整え免疫細胞を活性化させて予防に良いそうです。そのためしっかりと食べて、元気に冬を過していきましょう。

お知らせ

○年末年始のお知らせ（再掲）

年内の活動は12月27日（土）まで、年明けは2026年1月5日（月）からの開所です。

12月28日（日）～1月4日（日）は冬季休業となります。

○来年度のご利用について

来年度の利用についての意向調査票を配布しておりますので、未提出の方は**11月28日**までにご提出をお願いします。

○12月の活動予定

詳細は裏面をご確認ください。

○後期の面談

年明けの1月中旬より順次、後期の面談を行います。日程については前期同様に個別にご相談させていただきますので宜しくお願いします。

○10月の材料費明細

10月6日～10日 肉じゃがをつくろう 119円

成人事業所を見学してきました

10月16日（木）、29日（水）にいっぽを利用されている親御さんたちと成人事業所を見学してきました。今年度は、相模原市中央区の淵野辺公園付近にある障害者支援センター多機能型事業所（松ヶ丘園）の自立訓練事業や就労継続B型事業などの就労分野の様子を見させて頂きました。

当日は、事業所に通われている利用者さんからどのような思いで就職を目指しているのか、普段どのように過ごされているのか説明して頂きました。また、「ベーカリー麦の穂」では利用者さんが製造したパンを購入させて頂きました。参加された親御さんから、「高校卒業後の選択肢の一つとしてイメージできた」「うちの子が高校を卒業する頃には、利用者さんのように落ち着いて過ごせるようになるのから。」といった声がありました。



10月の活動の様子

10月は遊戯室で紙コップ遊びを行ないました。力が強すぎるとコップを壊してしまうため、力をコントロールしながらコップを重ねたり、重ねる際はバランスを意識したりしながら遊びました。曜日によっては友達同士で話し合いながら高く積み上げて遊ぶこともできました。また、普段失敗と感じると怒ってしまうお子さんでも、怒らずにまた積み直せば良いと思い再び挑戦する様子がみられました。



発行日 2025年11月17日

発行元 県央福祉会 児童発達支援センターいっぽ 放課後等デイサービス
〒252-0137 相模原市緑区二本松2-56-4

Tel 042-851-2860 fax 042-851-2861

e-mail: jidou_ippo@tomoni.or.jp